

# なるほど! ワクワクながの

ながのご縁を 縁 信都・長野市

私たちがくらす「長野市」のこと再発見する「なるほど!ワクワクながの」第3号です。

## 長野にゆかりのある歴史上の人物を何人知っているかな?

長野市の「松代」には、1年間におよそ50万人をこえる観光客が訪れています。松代には、松代城(海津城)や宝物館、文武学校などがあります。松代は歴史上よく知られている、ある<sup>\*</sup>大名家がおさめていたので、たくさんのたて物や、きちょうなものがのこっています。

\*大名=江戸時代、1万石以上の領地をもっていた武士



Q1

江戸時代のはじめに上田から松代に移り、松代藩の大名となったのは、下のうち「何氏」でしょう？

①織田氏

②武田氏

③真田氏

答えはうらの下に

## 幕末の天才学者 佐久間象山を知っているかな?

幕末(武士の時代が終わるころ)の1811年に、松代に生まれた佐久間象山(そうざん・しょうざん、どちらでも読れます)は、小さなころからとてもすぐれた才能の持ち主でした。

江戸(今の東京)に出て、外国のことを多く学び、さまざまな科学実験もたくさん行いました。佐久間象山に学びたいと、坂本龍馬や、勝海舟といった、つぎに新しい世の中をつくる人たちが、象山の弟子となっていました。



Q2

佐久間象山の名前がついたもので、実際に松代にあるものはどれでしょう。

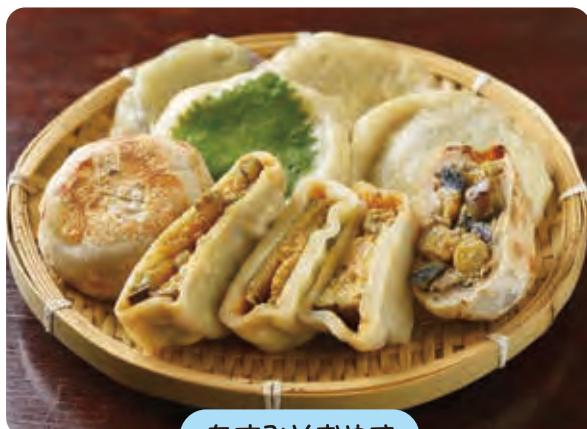
①象山神社 ②象山寺 ③象山川

答えはうらの下に

# 信州みそって、全国でも、とても有名なんだね！

みそは大豆や米、麦などの原料を発こうさせて作られる食品です。みそしるのほかにも、おやきの具や煮物などの味付けにも使われています。

みその生産量全国第1位は長野県で、全国で食べられているみその約40%が「信州みそ」と言われています。長野市にも、「信州みそ」を作っている有名なお店がいくつもあり、おいしい「信州みそ」が、たくさん販売されています。



なすみそおやき

Q3

みそは、原料によって色や味などの特ちようがちがいます。①から③の写真の中で、「信州みそ」はどれでしょう。

答えは下に



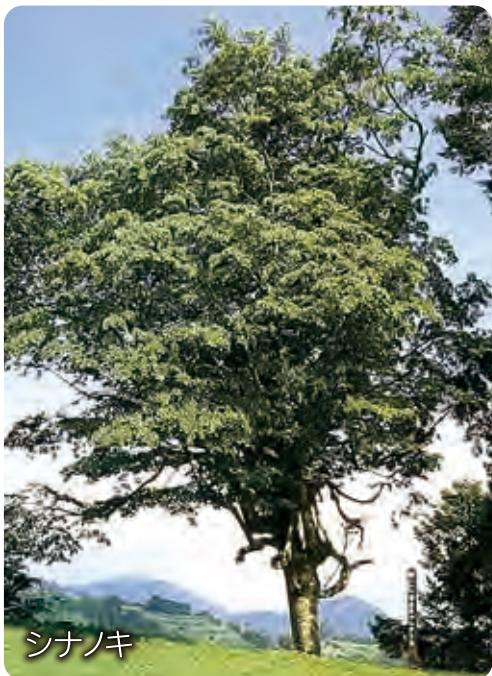
みそしる



信州みそ  
の  
特ちようは

- しお味がこい「からくちみそ」です
- 山ぶき色をしています

## 長野市の木「シナノキ」は、どのようなものに使われているかな？



シナノキ

シナノキは、日本にしか見られない木で、九州から北海道の山に多く生えています。長野市では、昭和62年4月に市の木とすることが決まりました。長野の昔の呼び方「信濃」は、「シナノキが多く産出されていたから」とも言われています(いろいろな説があります)。

シナノキの木は皮がじょうぶなので、ロープや衣服に使われていました。木の中の部分は、白くて美しく、また、やわらかくて加工しやすいので、アイスクリームの棒やわりばし、えんぴつなどに使われています。花からは、おいしいハチミツがとれます。

シナノキは、長野駅前周辺でも見ることができます。



Q4

「シナノキ」を漢字で書いたらどれになるかな。  
下の①～③から選んでみよう。

- ① 品の木    ② 科の木    ③ 級の木

答えは下に

次回の「なるほどワクワクながの」は11月発行予定です。

答え Q1③ Q2① Q3② Q4②